

塩素酸化酵素

Cat. No. EXWM-0491

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 有機分子の一群の塩素化を引き起こし、安定したC-Cl結合を形成します。また、臭素化物とヨウ化物を酸化します。このタイプの酵素は、ヘムチオレートタンパク質であるか、バナジウム酸塩を含んでいます。アスコマイセス菌 *Caldariomyces fumago* (*Leptoxypodium fumago*) によって生成される分泌酵素は、ヘムチオレート型の一例です。これは、H₂O₂ から塩化物に酸素原子を1つ転送することによって次亜塩素酸の生成を触媒します。別の部位では、HClOおよび誘導体の塩素種を介して、活性化された脂肪族および芳香族基質の塩素化を触媒します。ハロゲン化物が存在しない場合、過酸化酵素（例：フェノール酸化）および過酸素酵素活性を示します。後者は、H₂O₂から酸素を□入し、例えばスチレン（側鎖エポキシ化）やトルエン（ベンジル水酸化）に作用しますが、これらの活性はハロゲン化物に□する活性よりも目立ちません。芳香環、エーテル、飽和アルカンなどの非活性化基質に□してはほとんど活性がありません。アスコマイセス菌（例： *Curvularia inaequalis*）によって生成される塩素化過酸化酵素は、バナジウム塩素過酸化酵素の一例であり、臭素過酸化酵素（EC 1.11.1.18）に関連しています。これはバナジウム酸塩を含み、塩化物、臭素化物、ヨウ化物を次亜ハロウ酸に酸化します。ハロゲン化物が存在しない場合、有機硫化物を過酸化し、ABTS [2,2'-アジノビス（3-エチルベンチアゾリン-6-スルホン酸）]を酸化しますが、フェノールは酸化しません。

別名 クロロペルオキシダーゼ; CPO; バナジウムハロペルオキシダーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.11.1.10

CAS登録番号 9055-20-3

反応 $RH + \text{塩化物} + H_2O_2 = RCl + 2 H_2O$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。